

環境への取り組み

【鉄道・バス乗り継ぎエコキャンペーン】

平成22年3月1日から8月31日まで実施した「鉄道・バス乗り継ぎエコキャンペーン」では、期間内の土・日・祝休日にICカード「e-kenet PiTaPa」をご利用のうえ京阪電車と京阪バスを乗り継いでご乗車いただくごとに10円を当社と京阪バス(株)が共同して積み立てました。積立金は約240万円となり、「香里園駅東地区第一種市街地再開発事業」により整備された香里園駅東側駅前広場の植栽費用として活用しました。

なお、平成23年度も同様の期間・方式で「鉄道・バス乗り継ぎエコキャンペーン」を実施しており、今回はナラ枯れ被害が発生している京都東山地域への植樹を通じて社会に還元します。

▼香里園駅東側駅前広場

環境管理責任者ごあいさつ

当社の環境マネジメントシステム(EMS)はISO14001の要求事項に適合した環境管理規程をもとに、当社事業活動から生じる環境への影響を低減すべく活動しております。

当社における最大の環境負荷は使用電力であり、昨年度は省エネルギー車両の運用拡大などの従来からの取り組みに加え、LED照明をはじめとする省エネルギー照明の駅照明への導入などにより使用電力の削減を図りましたが、猛暑の影響により目標としていた総合原単位での対前年度比1%削減を達成することができませんでした。

今年の夏は暑さもさることながら、東日本大震災の影響により電力不足対策が大きな問題になっています。電力不足に対応するためにも、従業員の節電に対する意識を啓発し、省エネルギー機器を積極的に取り入れることにより、環境側面からも節電に貢献してまいります。

なお、鉄道電力以外の使用エネルギーについては、省エネルギー機器への更新などにより、目標としていた原単位での対前年度比1%削減を上回る1.52%削減を達成することができました。こうしたエネルギー使用量削減のための環境活動を今後も継続していくとともに、CO₂削減を人類が取り組むべき問題ととらえ、当社を支えていただいている社会全体のための環境活動についても取り組んでいきたいと考えております。

そのために今年度新たに発足しました「省エネ活動推進プロジェクト」や「こころまちエコプロジェクト」により、従業員の環境意識の向上を図るとともに、低炭素社会構築に貢献できる環境活動を行ってまいります。



環境管理責任者
執行役員
太刀川 克己